

透視度計 使用方法

透視度は、試料の透明の程度を示すもので、透視度計に資料を入れて上部から透視し、底部に置いた標識板の二重十字が初めて明らかに識別できるときの水層の高さをはかり、10mmを1度として表しています。

対象型式

型式	測定範囲
AT-1	30cm
AT-2	50cm
AT-3	1m
JT-2	50+50cm
JT-3	40+30+30cm

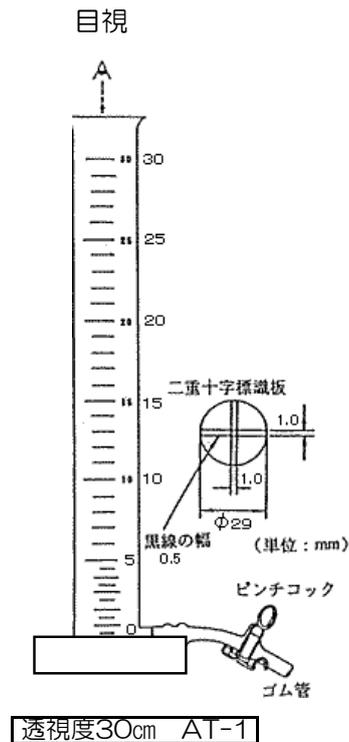
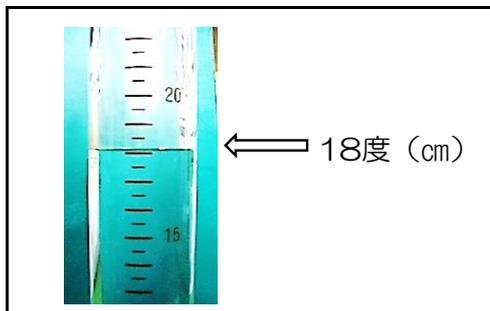
使用方法

よく振り混ぜた試料水を透視度計に満たします。
(ジョイント式の場合は事前に組み立てておく)

上部から底部を見た時に、標識板の二重十字がはじめて明らかに識別できるまで、下ロゴムのピンチコックを開閉し、試料水を流出させます。

識別できた時の側面に書いてある数値を読み取ります。(度=cmとする)

この操作を2・3回繰り返し、平均値を求め、透視度として度で表わします。



注意事項

光源は日光とし、直射日光は避けてください。

懸濁物質の多い試料水の場合には、二重十字板にこれが堆積して、誤差を生じる事があります。
(付属の洗浄ブラシにて清掃してください)

透視度は個人の視力・識別点に違いがあるので測定値が異なることがあります。

本製品の材質はアクリル樹脂になります。

長時間直射日光の下に置いたり、有機溶剤等を含む液を測定したり、または洗浄に使用すると目盛りが消えたり、本体・部品が損傷する原因になります。